

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあげめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

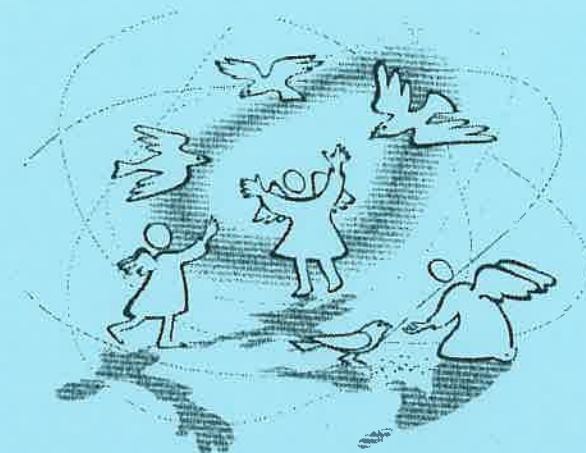
アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2024年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2457

主日礼拝式順序

2025年1月26日

午前10時30分


 受付
司会
献金
奏楽

 礼拝当番は
礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。

 前 奏
招きの言葉
讃美歌

[22] テトスへの手紙第2章11節

25

 司会者
一同

子どもたちへのおはなし

 祈 り
聖 書

ルカによる福音書13章29節

(新約聖書136ページ)

司会者

 讃美歌
お 話

404 (1節)

一同

「四方から宴会の席に着く」

川上直哉 牧師

 讃美歌
献 金

404 (2～3節)

一同

報 告

司会者

讃美歌

90 (1節)

一同

 祝福の祈り
後 奏

*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。
*旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。
*献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

先週日曜日の役員会で、「補正予算」を策定しました。週報と一緒に皆様にお分かち致します。教会の財務が守られていますことを、神様に感謝しています(詳細は週報別冊をご覧ください)。

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞

☆「宣教論」読書会 1月28日(火)19:30～ オンラインにて

☆「御言葉と祈りの時」 1月29日(水)19:30～ オンライン併用

☆「荊冠の神学」読書会 1月30日(木)10:00～ オンライン併用

∞∞∞∞ 次週の予告 (2/2) ∞∞∞∞

☆ 主日 礼拝(お話:川上直哉 牧師)

[聖 書] イザヤ書60章2節

[お 話] 「あなたの上には栄光が」

[讃美歌] 26 205 90 [招きの言葉] 5

受 付

 礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。

奏 楽

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

✦今後の予定は以下の通りです

・2月9日(日)東北教区宮城中地区との講壇交換

(仙台東六番丁教会 中本牧師が10時半からの礼拝を担当)

・3月2日(日)牧師休暇・柴宿教会礼拝

(中澤竜生宣教師が10時半からの礼拝を担当)

・3月9日(日)齋藤朗子牧師が10時半からの礼拝を担当

《 先週の集会統計 》

聖日礼拝	10人	み言葉と祈りの会	7人
早朝礼拝	3人	聖餐式	4人
月定献金		特別献金	
渡邊邦子(1月)		説教感謝(涌谷教会)	
席上献金	¥18,210		

週報別冊

2025 年 1 月 26 日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「中外日報」：川上牧師にも触れながら震災を振り返る大きな論稿が掲載されました。
- 「新会堂建築募金のお願い」（日本基督教団希望ヶ丘教会）：同信伝道会の教会から、「創立 50 周年にむけて新たな宣教の可能性と、課題であった会堂の耐震性について検討する中で・・・一つは大きな地震が起きても耐震性に優れた安全な避難場所となること、もう一つはこれまで以上に地域の方々に開かれた居場所を提供すること、これらが、主の福音を伝え実践するために神様から託された新しい歩みと信じて、できるだけ多くの方々と共に教会堂建築の目標を達成したいと願っております」と、5500 万円の資金計画で「200 万円」の外部献金の計画と要請を頂きました。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「教団新報」（日本基督教団）：ごく少人数で「1878 年」以来教会を続けてきた奥羽教区の黒石教会の報告「不思議な形で働く神様」や、石巻山城町教会の芳賀よし子さんを紹介する記事「聖霊にとらえられて」等が掲載されています。

2. 牧師動静

1 月 20 日（月）

休暇を頂きました。

1 月 21 日（火）

教会で執務しました。

1 月 22 日（水）

日中、教会で執務し、夕方、反貧困みやぎネットワーク運営会議にオン

ラインで出席し、夜、祈祷会を主宰しました。

1 月 23 日（木）

午前中、一件の訪問をして読書会と聖餐式をし、午後、カトリック一本杉教会で行われる仙台キリスト教連合主催の一致祈祷会に出席しました。

1 月 24 日（金）

日中、休暇を頂き、夕方、ワイズメンズクラブの例会に出席しました。

1 月 25 日（土）

午前中、エマオで「侍」読書会を主宰し、お昼に聖餐式をして、午後、一件の訪問をしました。

【先週日曜日、役員会が行われ、以下の通り、話し合いました】

- 3 月 11 日（火）の 14 時半から、石巻栄光教会で、追悼記念礼拝が行われます。石巻広域ワイズメンズクラブ主催で、石巻栄光教会も共催となります。どうぞ、お覚え下さい。
- 3 月 9 日（日）に、同信伝道会の教会である日本基督教団南山教会で、川上牧師が礼拝奉仕と講演を行います。その日の 10 時半の礼拝は齋藤朗子牧師が担当くださいます。
- 2024 年度の「クリスマス献金」から、サクラハウス、いずみ、東北ヘルプ、牧人会後援会に、「3,000 円」ずつ献金することとしました。
- 2 月以降、礼拝後の聖餐式を「毎月 1 度」行う事としました。
今後の予定は以下の通りです。

2 月＝第一日曜日（2/1）

3 月＝第四日曜日（3/30）

4 月以降、原則として「第二日曜日」

- 12月末までの実績に即し、教会の補正予算を策定しました。策定にあたっては、月定献金等について、皆さんで祈り考え、昨年4月の総会で話し合い決定した事柄について、現状が報告されました。具体的には、

- ◆ 月定献金は、当初予算よりも 30 万円不足となる見通しである。
- ◆ 礼拝献金は、当初予算よりも 18 万円超過となる見通しである。
- ◆ 感謝記念献金は、当初予算よりも 4 万円不足となる見通しである。
- ◆ 全体の収支は、当初予算よりも 13 万円不足となる見通しであるが、予備費を当てることで相殺できる見通しである。

といったことが報告されました。

このことを受け補正予算について協議しましたが、献金部分を実績に即した補正予算にすると、昨年の総会での皆さんの思いが見えにくくなってしまうという理由で、収入の部は当初予算のまま、支出の部のみ補正するという決定をいたしました。変則的な補正予算となっておりますが、ご了解ください。

収入は若干の減となりますが、今年度も赤字になることなく、教会の働きが守られる見通しとなりました。皆様の祈りの成果、神様の祝福を数えて、心から感謝しています。

1月27日（月）

午前中、休暇を頂きます。午後、全キリスト教教誨師連絡協議会の全国研修大会実行委員会にオンラインで出席し、夜、東北ヘルプ理事会をオンラインで主宰します。

1月28日（火）

午前中、「初心に帰ってルカ福音書を読む」を主宰し、夜、「宣教論読書会」をオンラインで主宰します。

1月29日（水）

午前中、仙台白百合女子大学で調べ物をし、午後、カトリック研究所の会議に出席し、夜、祈祷会を主宰します。

1月30日（木）

午前中、一件の訪問をして読書会と聖餐式をし、午後、東京へ出張し「支倉リーグ」の可能性を探してきます。

1月31日（金）

日中、東京で、一件の訪問をして聖餐式をします。

2月1日（土）

日中、休暇を頂きます。夜、世界食料デー仙台大会実行委員会をオンラインで主宰します。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、ぜひお目にかかりたく存じます。

ギリシャ教父より

数え切れない男女、子ども、出自や容姿、国籍や言語、生活様式や年齢、知識や技能、暮らしぶり、習慣や性向、技術や名声、運命、気質や趣味などが、実にさまざま大きく異なる人たちが、（教会）の中には存在します。その教会を通して、すべての人が霊のうちに再び生まれ、再び造られるのです。教会は、すべての人に等しく同じ神の形と呼称を授けます。それは、キリストのうちにあり、キリストの名をいただき、単純で、信仰において分裂していない、分割できない、同じ関係をもつためです。そこにおいてはもはや、彼らの間に存在する、多くの、言い表しがたい相違の存在すら認めることはできません。というのも、すべての人が全世界で（教会）に注目し、（教会）で出会うからです。

証聖者マクシモ（580頃－662年）『ミスタゴギア』1

「仙台キリスト教連合主催の一致祈祷会」式文から

(単位 円)

収入の部

科	目	当初予算	補正予算	差引	摘 要
経常収入	月定献金	2,317,000	2,317,000	0	12/31現在: ¥1,682,100
	礼拝献金	670,000	670,000	0	12/31現在: ¥727,333
	感謝・記念献金	640,000	640,000	0	12/31現在: ¥471,400
	雑収入	7,648	7,648	0	原子力立地給付金等
	収益会計繰入収入	1,851,000	1,851,000	0	
経常収入合計		5,485,648	5,485,648	0	
経常外収入	対外指定献金	20,000	20,000	0	教区宣教協働献金、引退教師を支える献金
	教区援助金	0	0	0	
	前年度繰越金	428,352	428,352	0	
	臨時収入		0	0	
	経常外収入合計	448,352	448,352	0	
収入総計		5,934,000	5,934,000	0	

支出の部

科	目	当初予算	補正予算	差引	摘 要
経常支出	礼典費	1,000	2,000	1,000	
	伝道費	70,000	100,000	30,000	
	集会費	15,000	10,000	△ 5,000	
	教師謝儀	3,910,000	3,910,000	0	社会保険料事業者負担分を含む
	建物費	100,000	70,000	△ 30,000	
	光熱用水費	500,000	470,000	△ 30,000	
	事務通信費	100,000	100,000	0	
	旅費研修費	20,000	50,000	30,000	
	雑費	15,000	5,000	△ 10,000	
	経常支出合計	4,731,000	4,717,000	△ 14,000	
	対外献金(教団教区)	30,000	35,000	5,000	指定献金の他にエマオ維持、エマオWeb
	教区負担金	153,000	153,000	0	
	互助分担金	12,000	43,000	31,000	賦課額誤認を訂正
経常外支出	地区負担金	42,000	12,000	△ 30,000	賦課額誤認を訂正
	退職年金掛金	288,000	288,000	0	
	退職金積立	300,000	300,000	0	
	臨時費支出				
	予備費	378,000	386,000	8,000	
経常外支出合計		1,203,000	1,217,000	14,000	
支出総計		5,934,000	5,934,000	0	

会堂整備献金 (1/23現在)
収入 内部献金 333, 000円 (目標額 50万円<5年計画>)
外部献金 254, 006円 (目標額 20万円<2年計画>)
支出 礼拝堂修繕 2, 849, 000円 (予算額 287万円)
諸経費 21, 653円 (予算額 3万円)

クリスマス献金 (目標額 45万円) (1/23現在)
献金 526, 500円 (渋谷教会からの献金を含む)
支出 531, 902円 (牧師冬期手当・社会保険料事業者負担分、外部献金)
※外部献金先: 収入会後援会、東北ヘルナ、サクラハウス、放射能問題支援対策室いずみ

12月末時点予算到達率 (標準到達率 75%) 石巻栄光教会

グラフは、年間予算に対してどの程度到達しているかを表す。赤色は赤字の科目。

収入の部 >|< の位置が今月の標準到達率

科	目	予算	累計	到達率	>	<
経常収入	月定献金	2,317,000	1,682,100	73%	■	□□□□
	礼拝献金	670,000	727,333	109%	■	■
	感謝・記念献金	640,000	471,400	74%	■	□□□□
	雑収入	7,648	13,697	179%	■	■
	収益会計繰入	1,851,000	0	-		
経常収入合計		5,485,648	2,894,530	80%	■	□□□□
経常外収入	対外指定献金	20,000	19,060	95%	■	■
	教区援助金	0	0	-		
	繰入金収入	0	0	-		
	前年度繰越金	428,352	428,352	100%	■	■
	臨時収入	0	0	-		
経常外収入合計		448,352	447,412	100%	■	■
収入総計		5,934,000	3,341,942	82%	■	□□□□

※経常収入合計・収入総計の到達率には、収益会計繰入収入を含まない。

支出の部

科	目	予算	累計	到達率	>	<
経常支出	礼典費	1,000	1,580	158%	■	■
	伝道費	70,000	84,132	120%	■	■
	集会費	15,000	3,030	20%	■	□□□□
	教師謝儀	3,910,000	2,888,560	74%	■	□□□□
	建物費	100,000	2,000	2%	□	□□□□
	光熱用水費	500,000	332,889	67%	■	□□□□
	事務通信費	100,000	79,279	79%	■	■
	旅費研修費	20,000	43,935	220%	■	■
	雑費	15,000	3,000	20%	■	□□□□
	経常支出合計	4,731,000	3,438,405	73%	■	□□□□
経常外支出	対外献金	30,000	0	0%		
	教区負担金	153,000	0	0%		
	互助分担金	12,000	0	0%		
	地区負担金	42,000	0	0%		
	退職年金掛金	288,000	0	0%		
	退職金積立	300,000	0	0%		
	臨時費支出		0	-		
	予備費	378,000		-		
経常外支出合計		1,203,000	0	0%	□	□□□□
支出総計		5,934,000	3,438,405	58%	■	□□□□

会堂整備献金 (12/31現在)

収入	内部献金	333,000円	(目標額 50万円<5年計画>)
	外部献金	231,006円	(目標額 20万円<2年計画>)
支出	礼拝堂修繕	2,849,000円	(予算額 287万円)
	諸経費	20,740円	(予算額 3万円)

クリスマス献金 (目標額 45万円)	(12/31現在)
献金	521,500円 (渋谷教会からの20万円を含む)
支出	519,502円 (社会保険料事業者負担分を含む)